

Information

作りませんか。写真付き住基カード

平成20年5月1日から、戸籍の窓口で各種申請を行う際、本人確認が法律上のルールとなっています。しかし、運転免許証を持たれていない方や返納された方などは、身分証明書の提示が困難な場合があります。住基カードは、そのような場合に重宝します。

「住基カード」とは

正式な名称を「住民基本台帳カード」といい、町が交付する安全性に優れたICカードです。写真付きと写真なしの2種類があり、写真付きのものは、さまざまな場面で公的な身分証明書として利用できます。役場町民課窓口で申請・交付を行っています。

申請時に必要なもの

- ▶申請書 ※代理申請の場合は委任状が必要
- ▶写真1枚(縦4.5cm×横3.5cm) ※写真付きを希望した場合のみ・6ヶ月以内撮影・無帽・無背景
- ▶官公署発行の証明書(運転免許証・健康保険証等)
- ▶印鑑

交付時に必要なもの

- ▶申請後に送付する照会書
- ▶本人確認書類
- ▶手数料500円

※カードの受け取りは、本人または法定代理人に限ります。

●運転免許証の自主返納者は、交付手数料を免除

高齢者ドライバーの交通事故防止対策の一つとして、平成23年10月1日申請分から運転免許証を自主返納した人は、住基カード新規申請時に「運転免許証の取消通知書」を添付することで、一人一回限り交付手数料を免除します。

対象者

- ▶鬼北町の住民基本台帳に記載されている満65歳以上の人
- ▶有効期限内のすべての運転免許を自主返納された人
- ▶「写真付き住民基本台帳カード」をお持ちでない人

※ただし、運転免許証を自主返納された日において、65歳以上であることが前提です。

問 役場 町民課 戸籍住民係 内線2111~2113

Topics

平成23年度第1回 鬼北町地域公共交通会議開催

鬼北町地域公共交通会議は、地域の実情に即した運輸サービス実現に必要な事項を協議するために設置された会です。

委員は鬼北町副町長、地元6地区の代表者、地元のタクシー業者、宇和島自動車、道路管理者、愛媛運輸支局、愛媛県バス協会および宇和島警察署の各機関から成る合計19名で構成されています。

8月30日に近永公民館で開催された会議では、芝田正文副町長を会長に、都明治近永地区区長会長を副会長に選出した後、鬼北町が路線バスの廃止により運行している町有代替バスの愛治線および屋敷線について協議し、引き続き現行どおり運行することなどが承認されました。

Information

第8回鬼北町社会福祉大会 開催のお知らせ

豊かであたたかい地域社会の実現をめざして、第8回鬼北町社会福祉大会を開催します。

今年度は、広見川等の美しい自然環境の保全を目的として「愛ラブ広見川環境フォーラム2011(南予地方局主催)」が同時開催されます。

どなたでも参加できますので、ぜひお出かけください。

日時 11月19日(土) 13時20分～

場所 広見体育センター

内容

式典▶感謝状・優良ボランティア表彰

愛ラブ広見川環境フォーラム▶講演「ふるさとの思い出、川、山、谷(仮称)」・講師奥島孝康氏(鬼北町出身・早稲田大学名誉顧問・名誉教授)

問 鬼北町社会福祉協議会 ☎0895-45-3709